

戦略策定に当たっての視点

1 情報の収集と提供

- ・ 木材利用に係る法令や木材の流通・消費など利用状況の把握
- ・ 通関制度、商慣行などの輸出関連情報の収集・提供
- ・ その他

2 市場の開拓

- ・ ニーズ調査の実施と採算性の把握（原木、製品、住宅部材等）
- ・ 海外での見本市等のあり方
- ・ ニーズを踏まえた製品開発（高付加価値化製品）
- ・ 相手国における市場開拓拠点の確立

3 日本産木材のブランドの構築

- ・ 日本産木材ブランドのコンセプトの明確化
- ・ 日本産木材の効果的な情報発信の展開

4 輸出体制の構築

- ・ 日本産木材の販売拠点を含む輸出体制の構築
- ・ 輸出促進のための安定供給体制の整備（民有林と国有林の連携のあり方等）

5 その他